

アイデア提案用紙

受 理 番 号

23—A047

標 題	横断幕掲示場所の見直し			
想定される効果 (該当項目をチェック、複数選択可)	<input type="checkbox"/> 市民サービスの向上	<input checked="" type="checkbox"/> 事務の合理化	<input type="checkbox"/> 経費の節減	<input type="checkbox"/> 収入の増加
	<input checked="" type="checkbox"/> 市のイメージアップ	<input type="checkbox"/> 職員の意識変革	<input type="checkbox"/> 政策・事業の改善	
提案を総括すべき課	財産管理課			
1 今のやり方(現状・問題点)……具体的に				
<p>「〇〇推進月間」などの横断幕については、各所管課が本庁舎4・5階の南側に掲示し、市民への周知・広報を行っています。しかし、その所属課以外の職員で、横断幕を目にし、今月の月間を知っている職員は、どれだけいるのでしょうか。これは職員の意識の問題だけでなく、掲示位置が高く、見上げないと見ることができないことが問題と考えます。</p> <p>職員でさえ見えていない横断幕を市民の方が見る可能性は低く、効果の低い横断幕を掲示・撤去することは、ムダと思います。</p>				
2 私の考え方(改善案)……具体的に				
<p>横断幕を本庁舎・西庁舎・東庁舎敷地の水無川側フェンスに掲示することとします。</p> <p>なお、車の出入り口付近は、車道へ出る場合、人や自転車の通行が目に入らず、事故につながる恐れがあるので、掲示不可とします。</p>				
3 このように良くなります(改善効果)……数量等を具体的に				
効果額 (算定根拠)				
その他の効果	庁舎前の歩道を通る者や信号待ちの車から目に留まりやすくなるため、横断幕の効果が向上します。また、掲示・撤去作業時の危険(横断幕の落下事故、職員の転落事故)が解消できます。			